

旧徳島テクノスクール敷地から検出されたクロロエチレンへの対応について

1 経緯

当該地の売却に向けて、本年度実施した「土壌調査」の結果から、クロロエチレンが検出された。

2 土壌調査の概要

(1) 調査場所

旧徳島テクノスクール（徳島市南島田町 2 丁目 2 5 番地）
第一実習場（旧化学分析科）及び第二実習場（旧配管科）

(2) 調査概要

◇ 第一実習場（旧化学分析科）

第一種特定有害物質（揮発性有機化合物）の土壌ガス調査及び第二種特定有害物質（重金属等）の土壌調査を実施

◇ 第二実習場（旧配管科）

鉛及びその化合物の土壌調査を実施

(3) 調査期間

令和 5 年 8 月 3 0 日～同年 1 1 月 3 0 日

(4) 調査業者

(株)環境防災

(5) 検出場所及び検出値

第一実習場配管下の土壌ガスから 0.14ppm のクロロエチレンが検出

3 土壌汚染の有無等

- ・ 今後、土壌汚染対策法に基づく調査の実施により、土壌汚染の有無等を確定させる。

4 今後の対応案

- ・ 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査を速やかに実施する。
- ・ 具体的には、本年度、地歴調査を行い、それに基づく土壌調査を令和 6 年度に実施し、調査結果を公表する。